

算数評価集について

1. この計算テストで何を測るのか

算数は、毎時間の授業で培われる基礎的な知識と技術の積み重ね学習により、習得されていきます。多くの外国人児童生徒は、母国で学習していた算数と日本の算数のカリキュラムの違いから、既に学習している部分でも日本のカリキュラムで学んでいないために授業についていけないということがあります。

この算数評価集はそのような外国人児童生徒の力を調べるテストです。このテストで今までの学習の不十分な部分を確認し、今後の指導の参考にしてください。

2. 内容

この算数評価集は、計算テストと計算テストチェック表と図形テストと図形テストチェック表で構成されています。

計算テストは【1】～【6】まであります。

計算テストは、小学校1年から6年までの計算力を測る内容となっています。それぞれの学年に対応した内容で、けいさんテスト【1】は小学校1年終了までの学習内容、計算テスト【2】は小学校2年終了までの学習内容となっています。

計算テストチェック表は、計算テストの内容を確認するチェック表です。計算問題の式の構造や注意事項を記載してあります。計算テストで間違った計算は、チェック表に記入していただき、その右欄にある式の構造や注意事項を確認することが出来ます。その部分が計算に対する学習の穴やつまずきということになります。

例) 計算テスト【4】 チェック表

1 たし算		(テスト被検査者 小6児童)			
	正誤	式	式の構造		注意項目
		0.5 + 0.1	暗算	小数 + 小数	
	×	0.8 + 0.3			小数位のくりあがり
		2.5 + 3.4	筆算	小数 + 小数	
	×	4.9 + 5.6			くりあがり2回
	×	3.5 + 7			小数 + 整数

このテスト結果の場合、この児童の計算能力のつまずきは、小数ではなくたし算のくりあがりが不十分ということがわかります。

図形テストは11枚あり、小学校1年から6年までの図形の理解力をはかる内容となっています。計算テスト同様、各学年に対応した内容になっています。図形テストチェック表も同様に使用してください。